

《内閣府 男女共同参画局から》

- 平成25年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズを募集します(1月15日～2月28日)
- 内閣府・男女共同参画推進連働会議・国際女性教育振興会 主催「中小企業のワーク・ライフ・バランスに関するシンポジウム」を開催します(2月9日)
- 内閣府・男女共同参画推進連働会議・UN Women日本国内委員会 主催「女性の活躍推進シンポジウム～女性は、もっと活躍できる！」を開催します(2月15日)

《お知らせ》

- 企業参加の子育て支援事業全国会議を開催します(2月1日)

《内閣府 男女共同参画局から》

- 平成25年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズを募集します(1月15日～2月28日)

人口減少や高齢化、東日本大震災からの復旧・復興、日本経済の再生等、様々な課題の解決を迫られる我が国において、女性が社会のあらゆる分野に参画し、その能力を発揮することが、ますます必要とされています。
例えば、経済・ビジネスにおいて女性がもっと活躍すること、震災からの復旧・復興において女性が参画しその視点を加えること、ワーク・ライフ・バランスにより男女の働き方や生き方を変えること等、女性が日本再生の担い手として重要な役割を果たすことは元気な日本を取り戻す鍵となります。

そこで、内閣府男女共同参画局では「男女共同参画を推進する、特に、女性が様々な分野で活躍することにより、日本が元気になることが伝わるようなキャッチフレーズ」を国民の皆様から募集いたします。

募集内容：男女共同参画を推進する、特に、女性が様々な分野で活躍することにより、日本が元気になることが伝わるようなキャッチフレーズ

応募資格：どなたでも応募できます。なお、応募作品は未発表の自作のものに限りません。また、入賞作品の著作権は内閣府に帰属します。

応募期間：平成25年1月15日(火)から同年2月28日(木)まで

発表・表彰等：応募いただいた作品は、内閣府及び外部審査員(※)により審査の上、最優秀賞及び優秀賞を決定し、4月中旬(予定)に入賞者に通知します。最優秀賞に選ばれた作品は「男女共同参画週間」のポスター等に使用するほか、「男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」(6月)において表彰することを予定しています。

※佐藤 可士和氏(アートディレクター)、山田 昌弘氏(中央大学教授)ほか

応募方法：詳細は以下のキャッチフレーズ募集ページをご覧ください。

<http://www.gender.go.jp/week/week.html>

- 内閣府・男女共同参画推進連働会議・国際女性教育振興会 主催「中小企業のワーク・ライフ・バランスに関するシンポジウム」を開催します(2月9日)

中小企業のワーク・ライフ・バランス(WLB)は、柔軟性に富み、管理職や一般従業員をも含めて一緒にWLBを実践していく事例が多く見られます。

各中小企業の方をお招きし、そうした実践事例を聞くとともに、フランス・チェコ・オーストリアといった海外各国のWLB最新状況との比較を通し、日本のWLBをどのように実践していくかを探っていきます。

日時：2月9日(土) 13:00～

会場：女性就業支援センター(東京都港区)

費用：無料

内容：

(第1部) 基調講演「ワーク・ライフ・バランスと働き方改革」

武石 恵美子氏（法政大学キャリアデザイン学部教授）

（第2部）パネルディスカッション

「各企業におけるWLBの実践例、海外の取組」

パネリスト：

高橋 紀美子氏（株式会社秀電社代表取締役社長）

玉城 恵理氏（港シビル株式会社取締役）

横澤 昌典氏（向洋電気土木株式会社総務部課長）

山崎 捷子氏（株式会社ホテルニューパレス会長）

富安 兆子氏（高齢社会をよくする北九州女性の会代表）

申込：電子メールでお申込ください。氏名・所属・連絡先（メール・電話・FAX のいずれか）をお書き添えください。

iwea2@abelia.ocn.ne.jp

詳しくは、国際女性教育振興会（<http://www.iwea.or.jp/>）まで

●内閣府・男女共同参画推進連携会議・UN Women日本国内委員会 主催「女性の活躍推進シンポジウム～女性は、もっと活躍できる！」を開催します(2月15日)

グローバル社会の中で、女性がさらに活躍し、企業の成長と地域社会の活力アップにつながる支援や仕組みを検討するシンポジウムです。国連が世界的に推進する「女性のエンパワーメント原則（WEPs）」を手がかりに、企業における女性の活躍のあり方を、ともに考えます。

日時：2月15日（金）14：00～

会場：女性就業支援センター（東京都港区）

費用：無料

内容：

（第1部）対談「国連グローバル・コンパクト」「女性のエンパワーメント原則（Women's Empowerment Principles）」の視点から

有馬 利男氏（一般社団法人グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク 代表理事）

岩田 喜美枝氏（UN Women日本国内委員会 副理事長）

（第2部）パネルディスカッション

「「企業における女性の活躍」未来を捉える視点から」

コーディネーター兼パネリスト：

坂東 眞理子氏（昭和女子大学 学長）

パネリスト：

鎌田 由美子氏（東日本旅客鉄道株式会社 事業創造本部地域活性化部門部長）

高久 充氏（株式会社高島屋 人事部長執行役員）

森下 由季子氏（中部ダイバーシティNet 幹事団体メンバー）

申込・詳しくは下記サイトから

<http://unwomen-nc.jp/sympo2013.html>

《お知らせ》

●企業参加の子育て支援事業全国会議を開催します(2月1日)

日時 2013年2月1日（金）10：00～16：30

会場 イイノカンファレンスセンター（東京都千代田区）

主催 内閣府

対象 地方自治体、企業の担当者、NPO関係者、および関心のある方（分科会：各定員45名、全国会議：定員230名）

内容 地方自治体では、企業やNPO等との連携による各種の子育て支援の取組が進められています。そのさらなる推進と、社会全体で子育て家庭を支援する機運の醸成を図るための全国会議です。

午前中は、地方自治体、企業、NPO関係者を対象とした分科会※、午後からは林文子横浜市長による基調講演や渥美由喜氏（株式会社東レ経営研究所研究部長）による先進事例紹介のほか、午前の分科会をふまえたパネルディスカッション等を開催します。

参加費 無料（事前申込制・先着順）

<http://www8.cao.go.jp/shoushi/11premium/zenkokukaigi/h24/index.html>

※午前中開催の「企業分科会」、「自治体分科会」につきましては、定員に達したため受付を終了いたしました。

「NPO分科会」、午後からの全国会議は、申込み受付中です。

=====

●内閣府 男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。男女共同参画社会基本法、男女共同参画基本計画、各種会議、女性のチャレンジ、女性に対する暴力、少子化と男女共同参画等の取組に関する情報を提供しています。

<http://www.gender.go.jp>

●男女共同参画情報メールについて

男女共同参画情報メールは、隔週金曜日に配信しています。
次号は平成25年1月25日(金)に配信する予定です。

=====

●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。
このままご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

☐ 配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

☐ バックナンバーはこちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/backnumber.html>

☐ この情報メールへのご意見・ご要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>

☐ 内閣府 男女共同参画局ホームページはこちらから

<http://www.gender.go.jp/>

※URLをクリックしてページが表示されない場合はURLをコピーして、ブラウザにURLを貼り付けてアクセスしてください。

編集・発行：内閣府 男女共同参画局

〒100-8914

東京都千代田区永田町1-6-1

電話番号 03-5253-2111 (代表)

COPYRIGHT(C)2009 Cabinet Office, Government of Japan.

ALL RIGHTS RESERVED.

本メールの無断転載を禁止します。